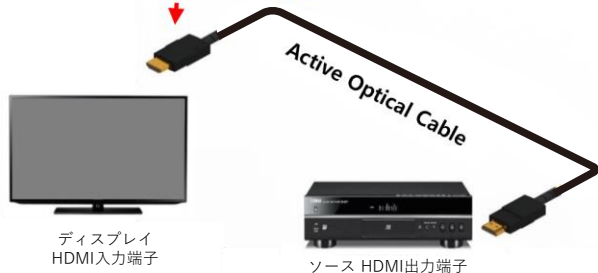


## 光ファイバHDMIケーブル 取扱説明書



本ケーブルは**方向性**がありますので、必ずコネクタ(Source/Display)をご確認ください。

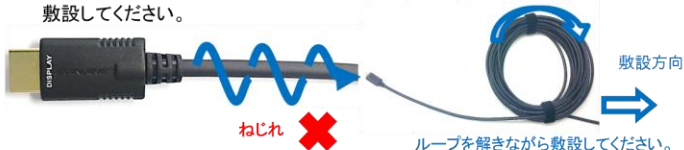
コネクタに「DISPLAY」と記載されている側に、映像信号を入力する機器を接続してください。



- ※ 方向が反対に接続される場合には、本製品が動作しません。
- ※ 実際のコネクタの形状はこの絵と異なる場合があります。

## 使用上のご注意

- 運搬、設置、保管時において、大きな衝撃を加えないでください。  
光ファイバケーブルは大きな衝撃や、側圧等が加わることでケーブル自体が変形を起し、最悪断線する可能性がありますので注意が必要です。
- ケーブルをねじらないようにご注意ください。  
光ファイバケーブルにねじれや張力が加わらないよう、ケーブルを置くように敷設してください。



- ケーブルの最小曲げ半径を確保してください。  
断線および劣化防止のために、常に最小曲げ半径を確保するよう取り扱ってください。
- コネクタを抜き挿しする時にご確認ください。  
コネクタを取外すときにはコネクタのカバー部分(樹脂部分)を持って引き抜いてください。  
ケーブル部分を引っ張ったり、無理な力を加えると破損や故障の原因となります。

ループ最小半径  
施工時 6mm/敷設後15mm



コネクタ部分を持って抜き挿ししてください。



ケーブルを引っ張らない。

- 粉塵やホコリにご注意ください。  
コネクタは機器に接続しているとき以外、カバーを外さないようにしてください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。  
任意に分解・修理・加工・改造によって生じた故障については弊社はその責を負わないものとします。
- 光ファイバケーブルの余長処理  
余った光ファイバケーブルは、ケーブル径の20倍以上の直径のループを作り、コネクタ結線部に負荷が加わらないように固定します。



- ※ 本製品と各機器を接続する際には、機器の取扱説明書をよく読んでから行ってください。
- ※ 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- ※ ケーブル部の被覆が傷ついたり、コネクタ部がぐらつくなど異常がある場合には使用を中止し、新しいケーブルを使用してください。
- ※ 濡れた手で本製品の接続や取外しを行わないでください。
- ※ 本製品を水中や水のかかる場所で使用・保管しないでください。
- ※ コネクタ部またはケーブル部の上に物を置かないでください。